



8月7日、松本市音楽文化ホール（主ホール）で、「夏休みおはなしファミリー劇場2022年夏」が開かれました。松本地区で活動する朗読、演劇、コーラスの団体等が出演し、世界各地に伝わる昔話の朗読やグリム童話による劇金の「がちょう」など8作品を上演しました。来場した約200名は、語りや演劇、歌唱を十分に楽しんでいました。

このイベントはコロナの影響で中止となった「島内灯籠まつり」の替わりとして、島内地区社会福祉協議会と公民館が、子どもたちに夏休みのプレゼント」として開催されました。



令和4年9月1日現在	
総人口	12,414人
男	6,048人
女	6,366人
世帯数	5,399世帯
島内公民館	電話 47-0264
	FAX 40-1264

**語りの劇場 感想**

自分の声が観客に伝わるのが嬉しかったし、練習してきたものが一つの作品になる感覚が楽しかった。舞台裏で出演者の皆さん等、多くの方の協力を見る事が出来て、一つの舞台を作り上げる熱意と凄さを感じました。

岡本 真結（中学2年生）



**川霧コーラス 感想**

ワクワクしながら、大勢の方のエネルギーと共に、いつもより声が出せたように思います。終わったときは、いつもの感動とは違う喜びを感じる事ができました。

川霧コーラス 団長  
田中 好子

7月27日、高松町会の高齢者クラブ常磐会ときわかいは、島立交番の山浦義康所長を講師に迎え、防犯講演会「電話でお金詐欺」を開催しました。

松本管内では6月末現在、オレオレ詐欺8件、キャッシュカード詐欺7件の被害が発生し、全員が女性。その8割の方が、自分はまだまされない。誰にも相談しなかった、と話しているそうです。主な手口は、①息子などを装い現金をだまし取る。②警察などを装い口座が悪用されたとキャッシュカードをだまし取る。③公的機関を装い現金を振り込ませだまし取るなどです。

留守電機能や録音機能付電話も有効だということですが、自分は大丈夫と思わず冷静な対処が必要とのこと。参加した皆さんは、真剣に聞き入っていました。



**電話でお金  
それは詐欺です**

# 夏休みは体験がいっぱい



小学生講座・地球の宝宝箱  
ねえ～宝石って高いよね～



小学生講座・岡谷蚕糸博物館  
なんだ～このニオイ?!



小学生講座・岡谷蚕糸博物館  
生きたカイコは三ガテ



染物体験会  
ワー!!キレイな青になった



染物体験会  
色づけ ジャブジャブ

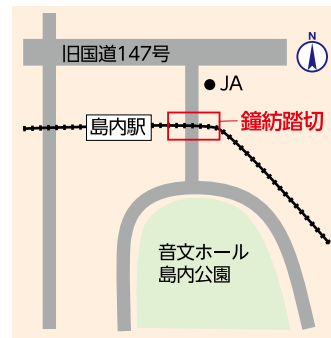


アメリカシラフラー体験会  
トシボできたあ～

## 第3回 島内文化ふれあいまつり

- 日時 令和4年11月6日(日)8時45分から15時まで(8:45から開会式)
- 会場 島内公民館、島内地区福祉ひろば、島内図書館
- 日程 (新型コロナウイルス感染状況によって変更する場合があります。)

8:45	9:00	10:00	12:00	13:00	14:30	15:00
公民館	サークルの作品展示 (9:00～15:00)					
開会式	サークルのステージ発表 (9:00～12:00)	休憩	午後の特別ステージ (13:00～14:30) 「松川落語会」出演予定			
ひろば	各種サークル展示・販売・介護コーナー等 (9:00～15:00)					
図書館	ふれあいサロン・こどものひろば (9:00～12:00)	カレー配布 (12:00～)	無料配布カレーは無くなり次第終了			
特別展示「作者のコメント入りオススメ本」(図書館閉館まで)						
本のリサイクル(10:00から)※無くなり次第終了						



島内駅のすぐ東側にある踏切は「鐘紡踏切」といいます。  
昭和8年、鐘淵紡績(株)(後のカネボウ)の製糸工場がここにきました。会社

### 鐘紡踏切

は、旧国道147号から、線路を渡って工場の正門までつなぐ専用の踏切と広い道をつくりました。道の両側には街路樹が植えられ、地元の人々から「鐘紡踏切」「鐘紡道路」と呼ばれて親しまれていました。

工場の時間を知らせる「ぼろろ」というサイレンが鳴ると「鐘紡のボーが鳴ったからお昼だよ」などと地域の時計代わりにもなっていました。昭和40年代頃に工場が撤退してからは、踏切の先は大きな木の繁った森のようになっていましたが、その後ここに

### 第69回島内地区大運動会中止

令和4年度の大運動会は、関係役員が協議を行い、開催を断念することになりました。主な理由は次の2点です。

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大のなかで、各町内での選手集めが困難であること。
- ② 各町会の現況から大運動会には参加できない・参加が難しい、などの意見が多数寄せられていること。

次年度以降については、現在の大運動会への意見を踏まえ抜本的な見直しを行います。



島内公園や音楽文化ホールができて、また地元の人々に親しまれる場所になりました。今も残っているヒマラヤ杉や桜並木が当時の鐘紡道路の面影を残しています。



各町会との調整や修正を行い、運動会以外の競技なども検討し「子どもから高齢者まで幅広い世代が参加しやすいスポーツイベント」を目指します。  
大会長(島内公民館長) 上條光司